

果樹情報

平成30年5月14日(月)

JA鹿児島県経済連
園芸事業部 果樹花き課

品目	前週の販売実績		来週の 価格 動向	主力産地 動 向 (t/週)	現在の販売状況と今後の見通し	本年度 計画 トン	累計実績 (～5月上迄)			
	5月上旬						数量 トン	進捗率 %	単価 円/kg	
	数量(t)	単価								
果実全般 (4～3月)	H30 H29	329 335	296 340	→	遅れていたメロン、スイカが増量してきた。 母の日を前に荷動きは活発とり、引き合いは強くなった。 【4大市場主要国産果実販売実績 (5月上旬)】 (果実全般) : 入荷量前年比106%、単価比 108% (530円) (いちご) : 入荷量前年比 85%、単価比 116% (1,036円) (りんご) : 入荷量前年比 86%、単価比 144% (338円) (メロン) : 入荷量前年比 120%、単価比 104% (606円) (スイカ) : 入荷量前年比 145%、単価比 106% (333円)	8,630	H30 H29 前年比	1,459 1,408 104%	17% - 94%	240 256 94%
デコポ ン (11月～5 月)	H30 H29	31 30	300 340	→	・貯蔵物の出荷になっており、一段あげた販売となっている。 本県産は一部イタミがでており、品質管理の徹底が求められている。 【4大市場主要国産果実販売実績 (5月上旬)】 入荷量前年比 119%、単価比 91% (422円)	1,023	H30 H29 前年比	1,173 1,101 107%	115% - 101%	512 508 101%
紅甘夏 (1～6月)	H30 H29	280 280	191 196	→	・貯蔵時期に入り、本県紅甘夏への引き合いが徐々に強まってきており、安定した取引となっている。 しかし階級ごとの単価は前年同様良いものの、小玉の割合が多いため、平均単価は昨年を下回っている。 【4大市場主要国産果実販売実績 (5月上旬)】 入荷量前年比 103%、単価比 99% (197円)	3,149	H30 H29 前年比	2,160 1,913 113%	69% - 99%	192 193 99%
マンゴー (3～9月)	H30 H29	7 7	2,941 2,719	↘	・遅れていたが、ここにきてようやく増加してきた。 ・母の日に向けてはやや少ないものの、試食宣伝キャンペーンを行い、需要拡大を図る。 【4大市場主要国産果実販売実績 (5月上旬)】 入荷量前年比 91%、単価比 110% (4,045円)	100	H30 H29 前年比	11 14 76%	11% - 104%	3,113 3,002 104%
びわ (3～6月)	H30 H29	10.4 16.3	1,240 1,001	↘	・GW中から増量してきた。冷え込みの影響で、小玉の発生が多い。 出荷要請は強いものの、売込みしづらい状況である。 2週間計画の提示により、計画的な販売に努めていく。 【4大市場主要国産果実販売実績 (5月上旬)】 入荷量前年比 110%、単価比 110% (1,811円)	59	H30 H29 前年比	24 35 67%	40% - 113%	1,457 1,284 113%
市況情報	産地 品名 市場 容量(kg) 規格 価格(円)				産地 品名 市場 容量(kg) 規格 価格(円)					
	きもつき垂水 露地びわ 東京 0.25kg A L 350-300				鹿児島いずみ 紅甘夏 東京・名古屋 10kg A L 2,300-2,200					
	そお鹿児島 マンゴー 東京 0.4kg 2 L 1,200									
鹿児島いずみ 露地デコポン 東京・名古屋 5kg A 2 L 2,300										